

一般質問

12名通告順

市内循環バスについて (一問一答)

遠藤 章江 議員

①市内循環バスを運行する計画は現在のどの程度進行しているのかを問う。

質問

市長選挙を通して、市民からの市内循環バス復活の要望が一番多いように感じる。その進捗状況と今後のスケジュールについて答弁を求める。

答弁 (企画部長)

関係機関と協議し、市全体の交通体系の見直しを行うべきとの指導があったところである。今後は常総市公共交通活性化協議会での協議、コンサルタントによる各種調査・分析を行い、より効果的で持続可能な公共交通体系を構築していきたい。

質問

循環バス導入の具体的な時期は決まっているのか。

答弁 (企画課長)

平成26年4月を考えている。

くらか。

答弁 (企画課長)

23年度決算で4665万4600円である。

質問

従来の福祉バスの経費はいくらだったか。

答弁 (企画課長)

水海道が約1800万、石下が約400万である。

質問

タクシー券、乗合交通、循環バスの三つをどのような方向に持っていきたいのか。

答弁 (市長)

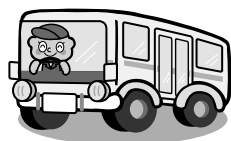
基本的には三つを残し、内容の見直しを図っていく。早期導入については、交通体系の整理やニーズ調査等クリアする問題が多く、すぐにできないのが現状である。

質問

人口規模も考えると、コンサルタントにお金をかけるのは疑問に思う。今後乗合交通がネックになってくると思うが、現在の乗合交通の予算はい

答弁 (企画課長)

人口規模も考えると、コンサルタントにお金をかけるのは疑問に思う。今後乗合交通がネックになってくると思うが、現在の乗合交通の予算はい



質問

三つの事業を並行してやっていくのは、財政を圧迫することも予想できるので、事の成り行きを見つめていきたい。市民の願いは1日でも早くバスが走ってほしいという

ことなので、早期の導入を要望する。
(その他の質問)

○新庁舎の建設について
○市街地にぎわい再生事業凍結にともなう事業予定地の今後について

図書館行政日本一を目指すとは、どのようなものか問う (一問一答)

岡野 一男 議員

質問

①市内の子どもたちを「読書教育」で日本一にするとはどういうことか
②日本一となる目安、数値目標は。③その中心となるのは市立図書館となるのか。④図書館の委託は考えているのか。

答弁 (教育部長)

①学校図書館との連携を図り、利用しやすい環境整備を行っていく。②市民1人当たりの蔵書数、貸出数。③レファレンス機能の充実、滞在型図書館としての環境整備に努める。④現時点では予定していない。

質問

学校図書館の一般開放事業が無くなってしまっただが、子どもを取り巻く環境の整備が先決ではないか。

答弁 (指導課長)

どれだけ本に親しんでいるかというデータで、常総市の小中学生は読書

答弁 (市長)

市民1人当たりの図書